

函 都 景

令和 8 年(2026年) 8 月 20 日

報 道 機 関 各 位

函館市都市建設部景観政策担当課長

令和 8 年度（2026 年度）第 2 回函館西部まちぐらし  
共創サロンに係る報道について（依頼）

このことについて、本市では、令和元（2019）年度に策定した函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである共創のまちぐらし推進プロジェクトにおける取組として、「函館西部まちぐらし共創サロン」を令和 4（2022）年度から開催しているところです。

今回は、「本屋がある街の暮らし」をテーマに、下記のとおり開催いたしますので、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

- 1 開催日時 令和 8 年 9 月 27 日（日）午後 1 時 30 分から
- 2 開催場所 函館公園 市立函館図書館旧本館前広場（青柳町 17）
- 3 開催内容 トークイベント
- 4 参加方法 申込フォームからの事前申込制（定員 20 名，先着順）
- 5 そ の 他 詳細は別添チラシ・ホームページをご確認願います。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2026070700020/>

（景観政策担当 3380）

函館西部まちぐらし共創サロン

# BOOK PARK HAKODATE

in 函館公園 市立函館図書館旧本館前広場

2026.9.27 sun 13:30-16:00

入場無料 | 定員20名 | 事前申込制

TALK THEME

## 本屋がある街の暮らし

地方都市で小規模な独立書店を営むオーナー2名をゲストに迎え、開業の経緯や日々の運営のリアル、地域コミュニティとの関わり、そして「本屋ができたことで街に何が生まれたか」を語り合います。本と人が出会う場所から見える、まちの暮らしの可能性とは。

GUEST

FACILITATOR



神 輝哉 Jin Teruya

Seesaw Books (札幌)

札幌市中央区で独立書店「seesawbooks」を営む。新刊・古書・リトルプレスを独自の視点でセレクトし、本を通じた人と街の接点をつくり続けている。



徳谷 柿次郎 Tokutani Kakijiro

dobooks (長野)

編集者・「Huuuu」代表。長野県飯綱町に書店「dobooks」を開業。地域と編集の力で場をつくり、ローカルの面白さを発信し続ける。著書に『おまえの俺をおしえてくれ』など。



阿部 光平 Abe Kohei

一般社団法人Old Town Junction Hakodate

函館市出身。編集、ライター、3児の父。地球一周の旅を経て、旅行誌で執筆活動始める。webメディア「IN&OUT -ハコダテとヒト-」を設立し、Uターン後に雑誌『生活圏』、エッセイ集『函館Uターン紀行』を刊行。

PROGRAM

ゲストトークのほか、カミシバイズムによる紙芝居の読み聞かせも開催予定

共創サロンとは

函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである「共創のまちぐらし推進プロジェクト」の推進に当たり、地域住民をはじめ、市民やまちづくりに関わる参加者が西部地区の未来を考え、まちぐらしを語り合い、共有する場として開催しています。

主催：函館市、一般社団法人Old Town Junction Hakodate、株式会社はこだて西部まちづくRe-Design

協力：函館市西部地域振興協議会

問合せ：函館市都市建設部まちづくり景観課 0138-21-3357

※雨天時会場：旧丸山園倉庫（函館市末広町2-2）

参加申込：<https://www.harp.lg.jp/eglwLh50>

詳細は市ホームページをご覧ください。<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2026070700020/>



参加申込フォーム